



令和元年 9 月 19 日

各 位

会 社 名 ジョルダン株式会社  
代表者名 代表取締役社長 佐藤 俊和  
(コード：3710、JASDAQ)  
問合せ先 執行役員経営企画室長 岩田 一輝  
(TEL. 03-5369-4051)

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 30 年 11 月 14 日の平成 30 年 9 月期決算発表時に公表いたしました令和元年 9 月期通期（平成 30 年 10 月 1 日～令和元年 9 月 30 日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 令和元年 9 月期通期（平成 30 年 10 月 1 日～令和元年 9 月 30 日）の業績予想の修正

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,500	500	480	280	※ 54.52
今回発表予想 (B)	4,300	300	300	150	29.21
増 減 額 (B - A)	△200	△200	△180	△130	—
増 減 率 ( % )	△4.4	△40.0	△37.5	△46.4	—
(参考) 前期実績 (平成 30 年 9 月期)	4,005	320	269	126	24.62

※ 平成 31 年 4 月 1 日付の従業員等に対する譲渡制限付株式としての自己株式処分に伴う期中平均株式数の変動を反映した修正を行っております。

## 2. 修正の理由

乗換案内事業セグメントにおきまして、旅行関連の事業、中でも海外旅行の分野について、競争激化等の影響により、前回発表予想における想定を下回る販売状況となっております。また、マルチメディア事業セグメントにおきましては、前回発表予想においてはV-Lowマルチメディア放送「i-dio」のハイレゾ相当の放送に対応した音楽プレイヤーである「Kiwiプレイヤー」の発売を見込んでおりましたが、「i-dio」の今後の展開について不透明感が増していること等に伴い販売戦略の見直しが必要な状況となっており、発売を翌期以降に延期することになりました。それらの結果、連結売上高全体として前回発表予想を下回る見通しとなりました。

利益面では、これらに加え、一般利用者による価格比較サイトの利用増加等に伴う旅行関連（特に海外旅行）事業の利益率の低下や、今後の事業展開を見据えた費用の増加等の影響があり、営業利益及び経常利益について前回発表予想を下回る見通しとなりました。また、主に海外旅行の事業を営む連結子会社の損失拡大に伴い、減損損失の計上や、連結での法人税等の負担率が前回発表予想における想定を上回ることが見込まれるため、親会社株主に帰属する当期純利益についてはそれらの影響も考慮しております。

(注) 上記の業績予想は、本資料の公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上